



『受援力(じゅえんりょく)』～助けてと言える力～

校長 小山 和幸

お子さんは困った時に、だれか周りに助けを求められますか？最近、一人で抱え込んでしまう子どもが少なくありません。今月は「受援力」についてご紹介します。



1. 受援力(じゅえんりょく)とは？

「困ったときに助けを求めることができる力」「支援を上手く受け入れる力」のことを『受援力』と言います。聞きなれない言葉かもしれません。2010年に内閣府が出した「防災ボランティア活動を上手く受け入れるための知恵」などをまとめたパンフレットの中で用いられた言葉です。災害の多い日本では各地でボランティアの支援力とともに、被災地の受援力(=受入れ態勢)が欠かせないので受援力を高めようということが言われてきました。この受援力の向上を目指すことで、ボランティアの力がより引き出され、被災地の迅速な復興に役立てられてきました。このように受援力という言葉は、初めは災害時などにボランティアを地域で受け入れる能力のことを指しましたが、最近では災害時以外の社会生活の中でも「支援を受ける力」として広く使われるようになってきました。

2. 「助けて」と言いにくいのはなぜ？

日本人には「困りごとは自分で解決すべき」「他人に迷惑を掛けない」「自己責任である」などの意識がよく見られます。「他人に弱みを見せてはいけない」「自分だけでなんとかできるはず」「人の世話にはなりたくない」のような過信やプライドもあるかもしれません。自分に厳しくすることは他人にも厳しくすることになってしまいます。日本人の謙遜や控えめな態度、摩擦を避けたがる、周りに迷惑を掛けないなどの文化の特徴、風習が「助けて」と言いにくいことと関係しているのかも知れません。

私たちは子どもたちの将来のためと思う「自立」を育てたいと考えます。しかし、「自立」を押し付けすぎて、「孤立」してしまいます。「困っているときはお互い様」という言葉があります。「困ったときは誰かに助けを求めていいんだよ」と子どもたちに伝えていきたいと思えます。

3. 受援力を使ってみましょう

人に助けを求めることは大切な生活のスキルです。人に助けを求める力=受援力は立派なコミュニケーション能力です。自分だけではなく、みんなが健やかに生活していくためには受援力は必要です。みんなでお互いに助け合うことで自分のイライラが少なくなり、余裕をもって優しくなれたら嬉しいことです。まじめで頑張り屋な子どもほど多くを自分で背負いがちです。

自分が頼まれた時は、自分ができることならば手伝いましょう。自分が助けてもらっても相手を助けても温かい気持ちになります。この気持ちは子どもたちの笑顔を増やすことになり、周りの人も笑顔にします。自分も相手も大切に認め合うことはお互いに気持ちのよい社会をつくる基本だと教えたいです。

たすけて
ください...



4. 受援力を育てるために

「上手に助けられる」や「上手にお願いする、頼る」力をつけるにはどうしたらよいでしょうか。

日々の生活の中で、身近な相手への信頼、ねぎらいの気持ちを伝えましょう。頼られたり、感謝されたりすることは嬉しいものです。日頃から「小さいことでも困ったことがあったら相談してね」と伝えましょう。急に自分の言動を変えることは難しいものです。小さなことから「お願いします」「助けてください」「手伝って」と「ありがとう」「助かります」を積み重ねるとよいですね。自分を大切に相手を尊重し上手に「助けて」と言える社会は、だれにとっても穏やかで優しい社会だと考えます。「自分だけが辛いのではない」と我慢するのではなく、「自分は辛い。自分には助けてもらう価値がある」と子どもたちに言葉で伝えてほしいと思えます。「受援力」について、お子さんと話してみてもいいかがですか。



行事予定

日	曜	行事	およその下校時刻					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土							
2	日							
3	月	体重測定1・2年・わかたけ						
4	火	あいさつ運動 委員会(最終) 二中出前授業 5年ワコール出前授業						
5	水	フッ化物洗口 表彰朝会 ICT						
6	木							
7	金	あいさつ運動						
8	土							
9	日							
10	月							
11	火	GIGAじまい(6年) ICT						
12	水	フッ化物洗口						
13	木	特別校時 SC						
14	金	特別5校時 卒業式予行練習						
15	土							
16	日							
17	月	特別5校時 給食終了(6年) SC						
18	火	特別4校時(1~4年、6年) 卒業式前日準備(5年6h授業) 給食終了(1~5年) あいさつ運動						
19	水	卒業証書授与式						
20	木	春分の日						
21	金	特別4校時						
22	土							
23	日							
24	月	修了式 大掃除 特別3校時						

4月4日(金)まで春期休業日



《登校班について》

来年度に向けて、登校班の体制が新しくなります。6年生は、副班長の後ろに並んで新体制の登校班を見守る形で登校しています。新しく登校班長になる児童の安全帽にはスマイルマークのシールを付けていますので、ご確認ください。

また、先月の学校だよりでお知らせしましたように、出発時刻が変更となる登校班があります。以下の登校班は、3月3日(月)より変更となりますので、よろしくお願いいたします。

南山、安居塚1、安居塚2、安居塚3
安居塚4、安居塚6、幸水4、幸水6
⇒ 8:05発



卒業

《卒業証書授与式について》

3月19日(水)は6年生の旅立ちの日となる卒業式です。小学校生活の締めくくりとして立派な姿を見せてくれることでしょう。

在校生は5年生のみ参加します。登下校の時刻については、学年だよりをご覧ください。

1~4年生は自宅学習となります。

《教科書等の保管について》

学年によって来年度も使用する教科書があります。以下の教科書がご家庭にある場合は、お子様に持たせてください。学校で預かり、来年度の担任に引き継ぎます。

【1年生】生活、図画工作(上・下)

【3年生】地図帳、図画工作(上・下)、保健

わたしたちの八幡市

【4年生】地図帳

【5年生】地図帳、図画工作(上・下)

家庭科、保健、Picture Dictionary

《令和7年度 当初の予定について》

現段階での来年度の予定です。変更や詳細につきましては、春休み号の学校だよりをご確認ください。

- 4月 1日(火) 離任式
- 7日(月) 着任式・始業式
- 8日(火) 入学式(新1年生・新6年生のみ参加)
- 9日(水) 新2~6年生給食開始
- 15日(火) 1年生給食開始
- 17日(木) 全国学力・学習状況調査(6年生)
- 25日(金) 授業参観、学級懇談会(1年生5h授業開始)
- 28日(月) 家庭訪問①
- 30日(水) 家庭訪問②
- 5月 1日(木) 家庭訪問③
- 2日(金) 家庭訪問④